

## 移動熱こもごも

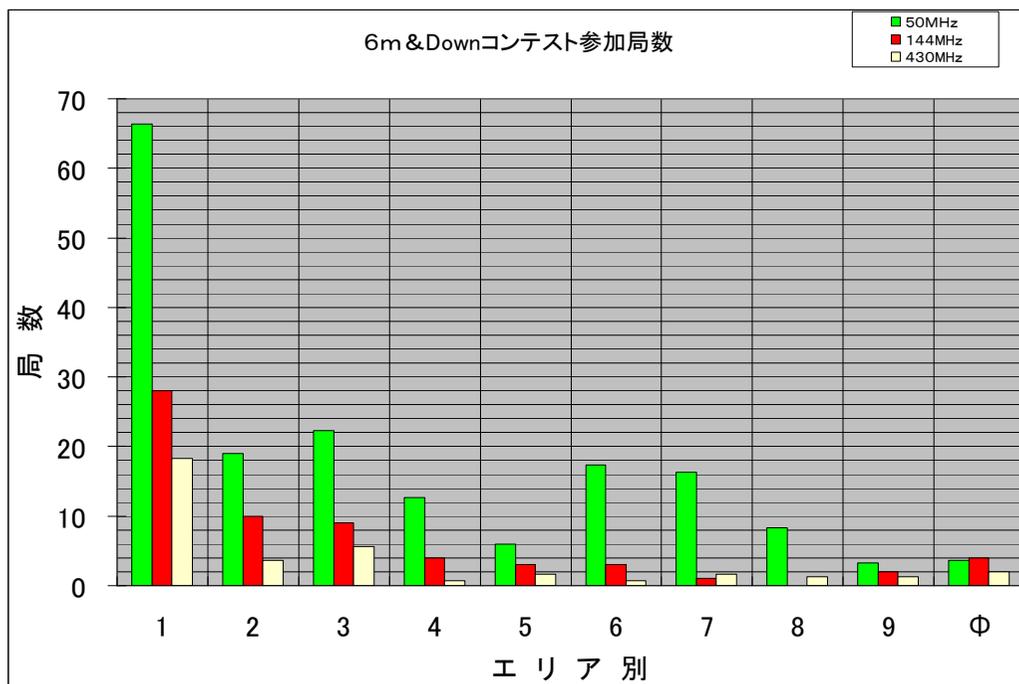
de JA1RIZ

このところ移動熱が上がり、フィールドデーコンテスト・全市全郡コンテストと、岡山そして福島へと「遠征」(?)してきました。

参加BANDは、なんと「144MHz/CW」をメインにしました。

運用局の少ないBAND&エリアへなぜ移動?。それは「呼ばれる快感」を味わいたい、というのが一番の理由かもしれません。

コンテスト結果を見てもらうとわかるのですが、50MHzはそこそこの参加局がいますが、144MHzから上は激減。特に1、2、3エリアは程々ですがそれ以外の地方エリアは押しなべて非常に少なくなり、エントリー局≒0などというエリア/部門もあります。何とかなっているのは「6m&Downコンテスト」位でしょうか。それでも同様の傾向で、その3ヶ年平均のエリア別・バンド別参加局数(CW)のグラフは次のとおりです。



しかし、IDOのメリットは言うまでもありませんが、

- ① 大都市圏にはない「めずらしさ=珍」があるので、呼ばれる確率が高い。特に、マルチが都道府県になっているコンテスト(ALL-JA、6m&D、FDなど)は良く呼ばれます。
- ② コンテストでのマルチの他、JCC/JCGなどアワード狙いの局からコールされます。
- ③ IDOのついでに、温泉・名所めぐりなどで観光するなど一石二鳥の効果も望めます。

確かに、アクティビティの低いエリアから出れば入賞の可能性が高くなる、という一面はあるでしょう。しかし、「快感」のメリットの方が高いのではないかと思います。時間的余裕のある我らオジサン(お爺さんではありませんhi!)達が、先頭に立って頑張りましょう。

『安・近・短』志向 + 「アルファ」を目指したい、今日この頃です。

(完)